

時間との戦い

三年 片山 勇明

今、私は夢をかなえるための戦場にいる

今、私の周りにいる人は誰もがライバル

そんな中私はできるのかという不安が

私の足を引っぱり前になかなか進めない

でも私は足を動かし続けることをやめない

努力はきつと報われるから

意味

三年 皆川 萌香

「頑張る」とは何だろう

「努力する」とは何だろう

自分を作っていくためのものか

自分を変えていくためのものか

また別のものなのか

今はそれを知るために

学び続ける

晴天

三年 會田 有希

くもり空の下で戦いはスタートした。

競技をじやまするかのようにな少し雨が降っていた。

両軍共、雨に打たれながら

走って、躍んで、声を出した。

赤軍も青軍も本気で戦った。

閉会式、私に悔いはなかった。

そんな心の清々しさを表すように

空はいつのまにか晴れわたっていた。

忘れない

三年 会田 凧沙

最後のFF

声が枯れるぐらい声を出した

汗と涙がたくさん出た。

でも最後は笑って終わることができた。

私は一生忘れない。

続いていく

三年 菊地 太陽

夢は続いていく

良い夢もあれば

悪い夢もある

夢は続いていく

大きい夢もあれば

小さい夢もある

夢は続いていく

絶対に終わらない

部活動の道

二年 岡崎敦也

これまでは

前を歩く人がいた

今は僕達が先頭だ

決めた道は

障壁があったり

遠まわりかもしれない

迷わず行こう

経験は無駄じゃない

道は続く

二年 佐藤 修人

思いを一つに仲間を鼓舞し

最後まで戦う

苦しくても負けそうでも

ひたすら声を出して戦う

それでもあと一步届かない

高い高い壁がある

それでもあきらめず前へ進む

その一步が届くまで

チーム三組

二年 菊地 拓朗

僕達は馬となり

一人の勇者を走らせた

全員に力を込め

また道の先へと走り出す

どこよりも強く速い馬たち

誰よりも速い僕らの勇者

絆

二年 富塚 南月

自分を信じられなかった日はあった。

でも、仲間を信じられなくなった日はない。

どんなにつらい練習も一緒だとのりこえられる。

一緒だと頑張れる。

仲間はかけがえのない大切な存在だから。

バトン

先輩からわたされた

「部活」のバトン

それは重く、大切なもの

みんなと、先生と、先輩と

最高のポジションで

目標のゴールに走りたい。

二年 佐藤 優希

初めての新人戦

一年

長澤

遼

きつい駅伝練習をやって初めての大会

とても緊張した最後まであきらめずに走り

2位だった

初めての入賞ではね上がるほどうれしかった

新人戦で練習は嘘をつかないと改めて感じた

来年は優勝をとれるように

一回一回の練習をがんばるぞ

進歩

一年 齋藤 圭那子

初めての記録だった
練習のときよりも
たくさん跳べた
他のクラスから見れば
大したことない記録
でも私達にとっては
大きな進歩
これからも私達は私達なりに
進歩する

FFへの思い

一年 田中 大翔

両軍の応援が響きわたる時

先輩達を見ていると

「何であんなに本気で挑めるのだろう」

と、感じる時がある

けど気づいた

きつと懸けてる思いが違うんだ

自分も負けられないように

頂戦して、挑み続けて

FF体育祭を紡いでいこう

熱い戦い

一年 細谷 美月

今、応援の熱い戦いが始まった。

「そーりや そーりや青軍そーりや……」
初めてのFF。

応援団としてがんばってきた日々。

私の中で押されたことのないスイッチが押された。

私は今、自分ができることのすべてを出している。

「これで青軍の応援を終わる」

私はすべてを出しきった。

この達成感は二度と忘れない。

初めての新人戦

一年 白板 巧幹

審判の声が聞こえ、試合が終わる

一瞬、何が起こったのかわからなかった

分かりたくなかった

しばらくしてから気付く

「ああ、負けたんだ」

本当に悔しいと思った

こんな思いをしたのは初めてかもしれない

この悔しさを胸に1年生大会頑張っていきたい